

小松市消防本部

35m級先端屈折式
伸縮水路管付き
はしご車



新はしご車 運用開始

問い合わせ

消防本部予防防災課

☎20・2709

市消防本部では、10月1日に35m級先端屈折式伸縮水路管付きはしご車を導入しました。様々な消火救助活動に対応した、多彩な機能を持つ最新鋭のはしご車で、中消防署に配備されます。

このはしご車導入を機に、更なる災害対応能力の強化に努め、市民の皆さんが安全・安心に暮らせるまちづくりを推進していきます。

はしご放水

伸縮水路管によってホースが不要となり最大2,000ℓ/分の大量放水ができます。



照明装置

強力LEDサーチライトで夜間の視覚を確保し、効果的な活動が行えます。



バスケット装置(最大4人乗り)

高性能カメラにより、現場の状況を正確に写し出し、効率的で細やかな消火救助活動が可能です。



先端屈折式はしご

はしごの先端が屈折し、河川などの低所への救出が可能になります。

